

桑田真澄の熱いメッセージ

「僕らは、努力が楽しく、うながされた」

おんこ起き上がるっ!



頭の中でいつもだるまさんをイメージしてた...

高校は、念願だったPL学園に入りました。PL学園って全国からすごい選手が入ってきます。その中に清原君もいました。みんなの練習を見ながら、「レギュラーなんて取れんわ」と思いました。

5月になると練習にもついていけなくなりました。寮生活も厳しい、先輩も厳しい。レギュラーはおるか、野球部を辞めようかとも思いました。

たまたま練習を見に来た母に話したら、「自分が行きたくてPLに入つたんやろ。補欠でもいいじゃない。その中で何かを学べばいいのよ」と言われたんです。その一言がグサツと胸に突き刺さりました。「やれることはまだある」と考えるようになりました。

その時も「だるまさん」をイメージしました。「必ず起き上がるんだ。正面がダメなら後ろから起き上がればいい。右からでも、左からでも起き上がるっ」



1年生は朝6時起床でした。ですから5時半に起きて何かしようと思いましたが。そのとき僕がやったのはトイレ掃除とグラウンドの草取りでした。野球とは関係ないですけど、「もう一回心から鍛え直そう」と思ったんです。

草を取ったからって野球が上手くなるわけじゃないし、頭がよくなるわけでもないけど、すぐくじけてしまう自分が情けなくて、「俺はこれをやり続けよう」と思ったんです。気づいたら僕は、甲子園のマウンドに立っていました。嘘だと思っでしょ？本当なんですよ。

努力し続けたら神様が、あるときポンと背中を押してくれたり、手を引っ張ってくれたりするんです。だから一番大事なのは努力です。もちろん結果も大事ですよ。だって僕は、結果が全てのプロ野球の世界で22年間やってきたんですから。

でもその中で僕が今感じるのは、「やつぱり大事なのは結果よりもプロセス」という事です。どれだけ自分で努力し、どれだけ自分で考え、行動したか。そうすれば結果は自ずと付いてくる。だから僕は、努力することが楽しくてしょうがないんです。

最大限努力したら、結果が悪くても絶対後悔しない、後悔すると「あれだけやったのにダメだったか」という思いしか湧いてきません。それに、やるだけやったら得るものは何か必ずあります。皆さまもこれから楽しい人生が待っています。努力することを大切にして、それぞれの目標や夢に向かつて行ってもらいたいと思います。

、有し州豆明大学公明女寮書庫にて

これは「桑田選手だから言える特別な話」と思いがちになりますが、私は、そうは思いません。

春日大社宮司「葉室 頼昭」さんが言っておられる事に

「日本人は、栄える事より続く事を第一に考えて、続ける為に利益よりも徳を積んできた」  
そして  
「続ける所に魂が宿る」と・・・

深い話ですが・・・やはり、養生も体質改善も勉強も仕事も、そうそうダイエットも、続けられるかどうかで決まるような気がします。

「継続は力なり」と言いますが、たぶん真実は、「継続だけが力なり」が本当ただと思います。

P.S. 皆様と一緒に、何に対してもどう取り組む事が一番続けられる事なのかを  
考えながら、励まし合いながら健康な身体と心を作っていきますよ!!

